

SANSHIN GROUP
Monthly Report on the ESG
Mar.2020



INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report (品質)
4. ESG Report (環境)
5. ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンホウ

TOP MESSAGE

中国から端を発した新型コロナウイルス。我が国および世界の散々な状況を見るに、感染症対策は基本的な正しい衛生知識と、たゆまぬ日々の冷静な行動、すなわち手洗い、うがい、マスク、人混みなど過度な接触の回避、バランスのよい食生活、十分な睡眠、適度な運動など、これらの積み重ねが大切であることを、あらためて痛感する。仕事でいえば、日々の5Sの徹底こそ社会人の基本姿勢と行動である、という内容に近いだろう。何事も、正しい知識・冷静な判断・勇気ある行動から、成果を出していこう。

サンシングループ
代表取締役社長
石井 宏宗

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

新型コロナウイルスが世界で猛威を振るっています。ウイルスは、さまざまな経路から私たちの口や鼻からのど（気道の粘膜）に入り込んで体の中に進入します。主な感染経路としては、空気感染・飛沫感染・接触感染・経口感染などがあります。ウイルスがどこから侵入するのか、侵入経路をいかに塞ぐかが感染しない為に重要です。（Y.Y.）

SANSHIN Hong Kong

香港のファストフード店では、こちらが要求しない限り、プラスチックのストローを提供しなくなりました。しかし、ゴミの分別はまだまだ進んでおりません。個人ができる行動として、身近なところから始めていきたいと思えます。（A.W.）

CSI

セブの季節は雨期と乾期があります。雨期は6月～10月・乾期は11月～5月になります。今年中は晴れているのですが、夜になるとスコールが降ります。気温差が有りますので風邪を引かないように気を付けております。（K.S.）

SANSHINWest

突然ですが、粉チーズを使いきれず捨ててしまう事はありませんか？
冷凍保存すると、かたまりずサラサラの状態で使用ことができ、冷蔵保存より長持ちしゴミが削減できるのでおすすめです。（F.H.）

SHINKOWA

新型コロナウイルスが世界全体に拡散されて、大変な事態となっています。手洗い・うがい・マスク着用はもちろんの事、免疫力を上げる事も大切！免疫力Upには、日に当たることや、笑う事も良いそうです、また、食事もバランスよく摂る事も大切です。気を緩めることなく予防しましょう。（M.N.）

SC2

本欄で何度も触れている通り、私は「化学物質過敏症」です。そのため今回のコロナ禍で皆さんが不自由していることで困らないという、喜んでいいのかどうかかわからない現象があります。例えば使い捨てマスクやアルコールで痛みが出るため、布マスクをつけ、銀イオン水や酵素で消毒しています。市販の香料入りロール紙もNGなので、共働学舎という障害者施設で作ったものを購入しています。はい、本当に困らない（笑）私にとってコロナは「人間らしい暮らしとは何か」を社会に問いかける存在と感じます。怖いですけど（汗）（M.I.）

ESG Report (品質)

TOPICS

在宅勤務で生産的に働くには

最近では自宅で働く機会が増えてきました。素晴らしいのですが、かなり気が散ることがあるのも確かです。問題改善の方法に、「オフィスに出勤したつもりになる」があります。

■ オフィスに出勤したつもりになる

1日中ラフな格好で過ごしたい気持ちはわかります。けれども、在宅勤務で生産性を上げる方法を説いたものには、**自宅でもオフィスの服装に着替えること**を推奨します。

お奨めしたいのが、朝起きたらすぐに散歩など外出することです。**仕事を始める前に15~30分ほど家の外に出る**のです。睡眠時間と仕事の時間を区切って気持ちを切り替え、仕事にとりかかることができます。

■ オフィススペースをつくる

仕事専用のスペースを設けましょう。出来れば、**仕事のあとに家族と過ごす場所からは離れているのが望ましい**です。

■ 「オフィスにいる」つもりで行動する

職場で家事をすることはありません。家でも**オフィスにいるように行動することが生産性に大きな違い**が出ます。

■ 頼まれごととは引き受けない

家で働いていてもメリハリをつけましょう。**仕事の時間を家でのもんびりする時間と混在しないよう気をつけなければなりません**。あっという間に仕事の時間を奪い、生産性が下がってしまいます。

自宅にいても、オフィスで働いているような意識を持つことで、「家にいる気分」のまま働こうとするより生産性が上がります。

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

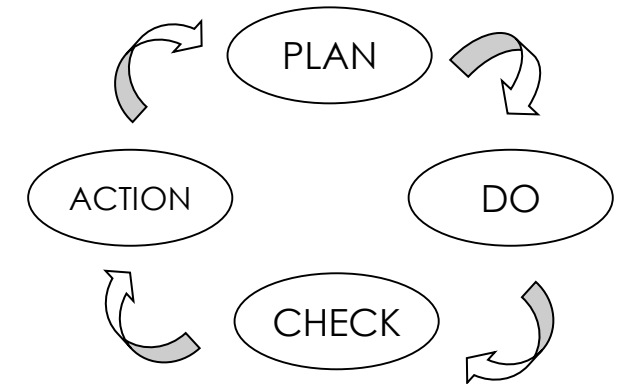
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



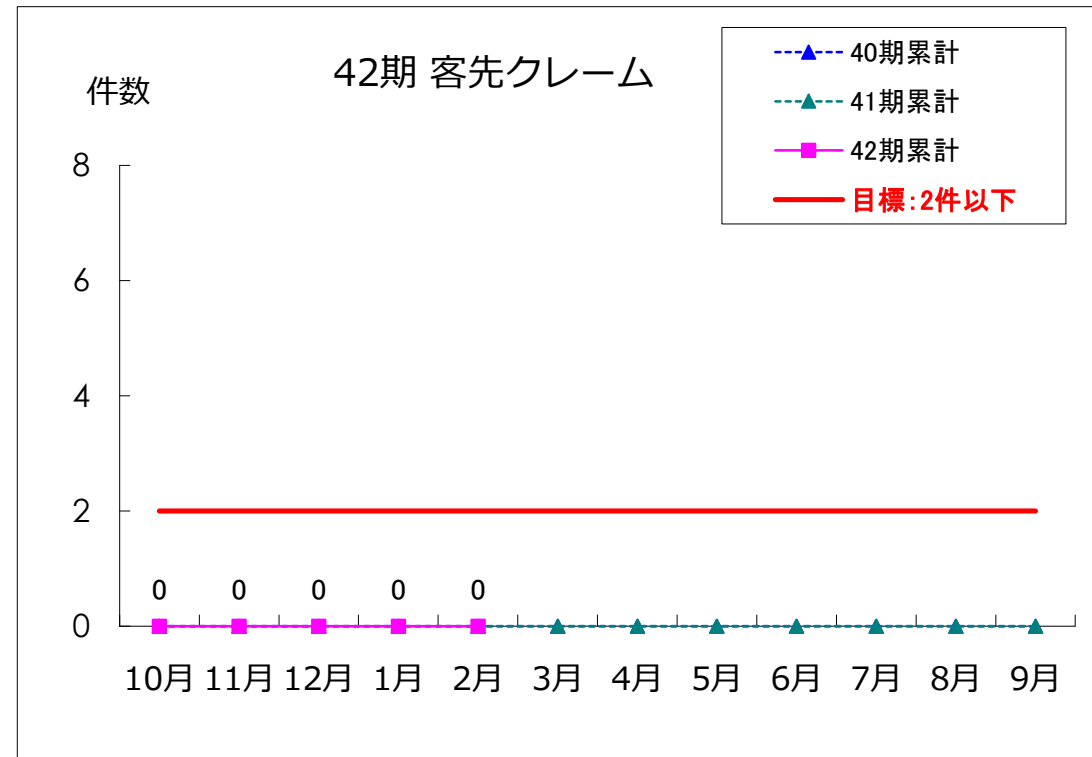
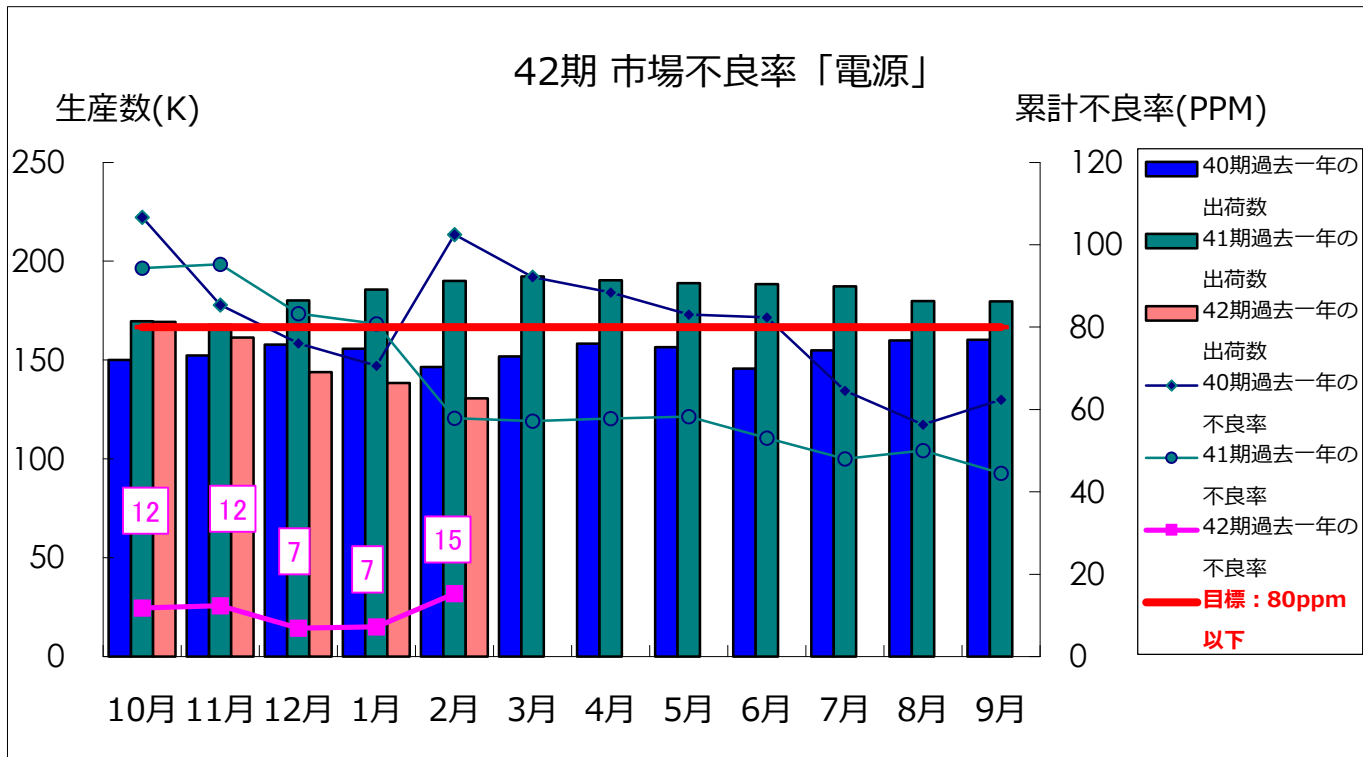
- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

品質状況

納入不良率 目標 80ppm

42期の累計不良率は、15ppm です。
 市場不良累計(過去1年分) : 2件 客先クレーム : 0件



ESG Report (環境)

今月のTOPICS

□ 新型コロナウイルス感染症について

☑ 新型コロナウイルス感染症とは？

これまでに、人に感染する「コロナウイルス」は、7種類見つかっており、その中の一つが、昨年12月以降に問題となっている、いわゆる「新型コロナウイルス（SARS-CoV2）」です。このうち、4種類のウイルスは、一般の風邪の原因の10～15%（流行期は35%）を占め、多くは軽症です。残りの2種類のウイルスは、2002年に発生した「重症急性呼吸器症候群（SARS）」や2012年以降発生している「中東呼吸器症候群（MERS）」です。コロナウイルスはあらゆる動物に感染しますが、種類の違う他の動物に感染することは稀（まれ）です。また、アルコール消毒（70%）などで感染力を失うことが知られています。

☑ どうやって感染するの？

現時点では、飛沫感染（ひまつかんせん）と接触感染の2つが考えられます。

■ 飛沫感染

感染者の飛沫（くしゃみ、咳（せき）、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。

・感染を注意すべき場面

屋内などで、お互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすとき

■ 接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、自らの手で周りの物に触れると感染者のウイルスが付きます。未感染者がその部分に接触すると感染者のウイルスが未感染者の手に付着し、感染者に直接接触しなくても感染します。

・感染場所の例

電車やバスのつり革、ドアノブ、エスカレーターの手すり、スイッチなど



今月のTOPICS

□ 一人ひとりができる新型コロナウイルス感染症対策は？

☑ 新型コロナウイルスに感染しないようにするために

まずは、一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。

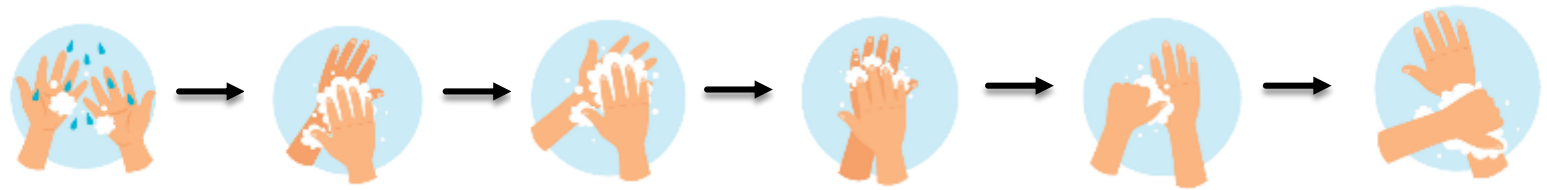
具体的には、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを行い、できる限り混雑した場所を避けてください。また、十分な睡眠をとっていただくことも重要です。

また、人込みの多い場所は避けてください。屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときはご注意ください。

☑ 手洗い

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。

- 1.流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 2.手の甲をのばすようにこすります。
- 3.指先・爪の間を念入りにこすります。
- 4.指の間を洗います。
- 5.親指と手のひらをねじり洗いします。
- 6.手首も忘れずに洗います。



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

今月のTOPICS

□ ほかに人にうつさないために

☑ 咳エチケット

咳エチケットとは、感染症を他者に感染させないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることです。

対面で人と人との距離が近い接触（互いに手を伸ばしたら届く距離でおよそ2mとされています）が、一定時間以上、多くの人々との間で交わされる環境は、リスクが高いです。感染しやすい環境に行くことを避け、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。



サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



活動報告

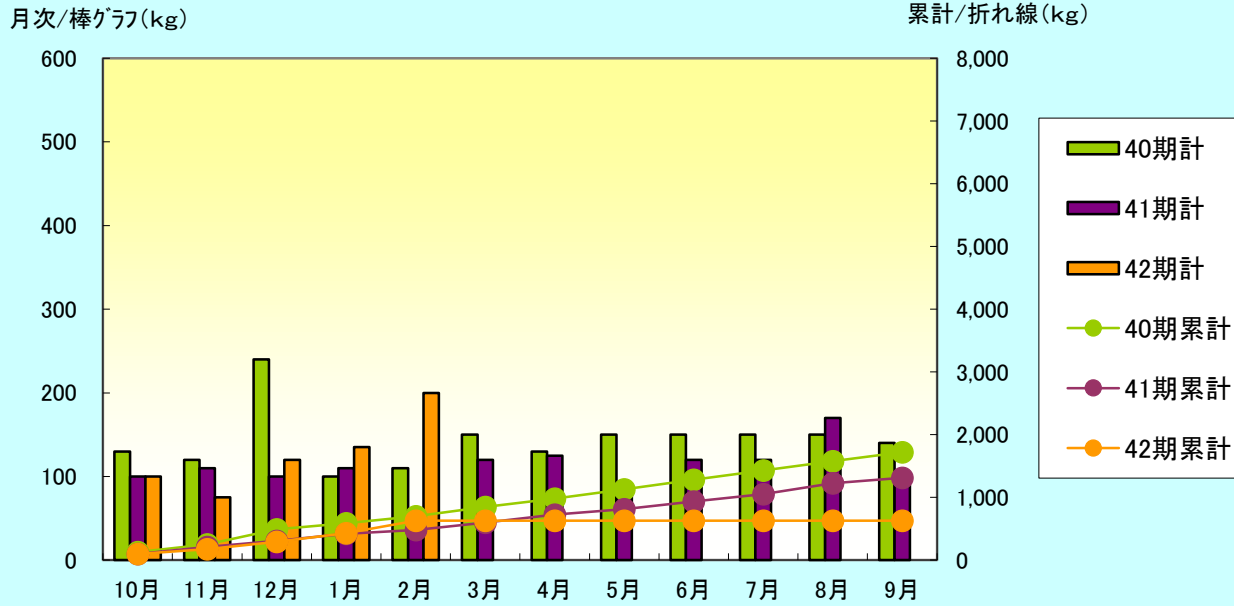
- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ回収

環境への取り組み

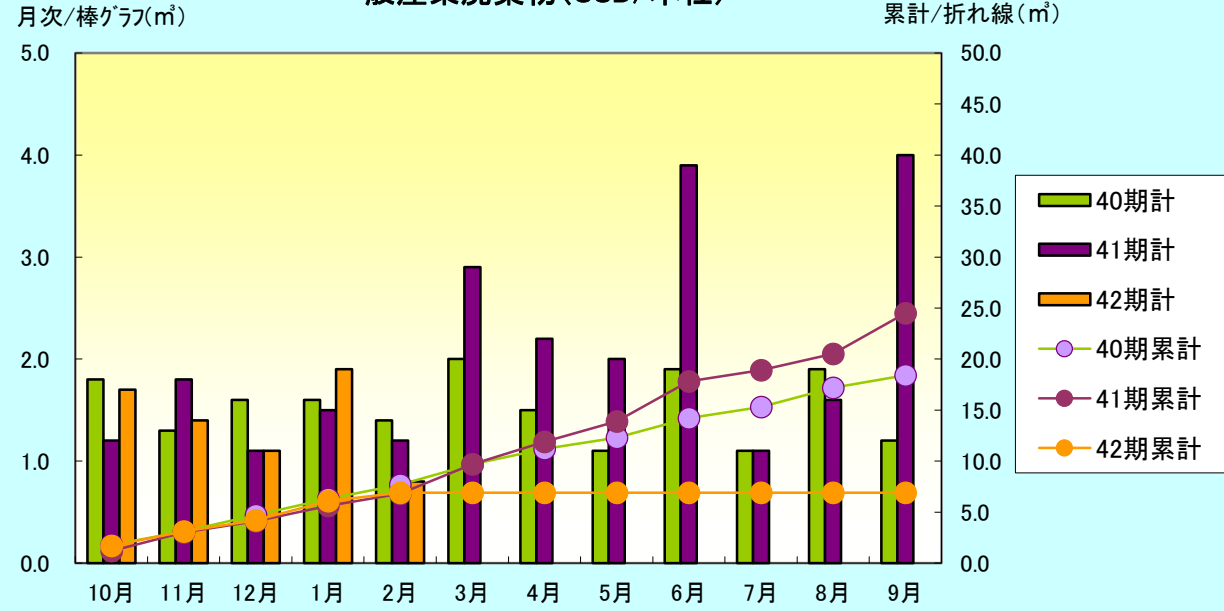
- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



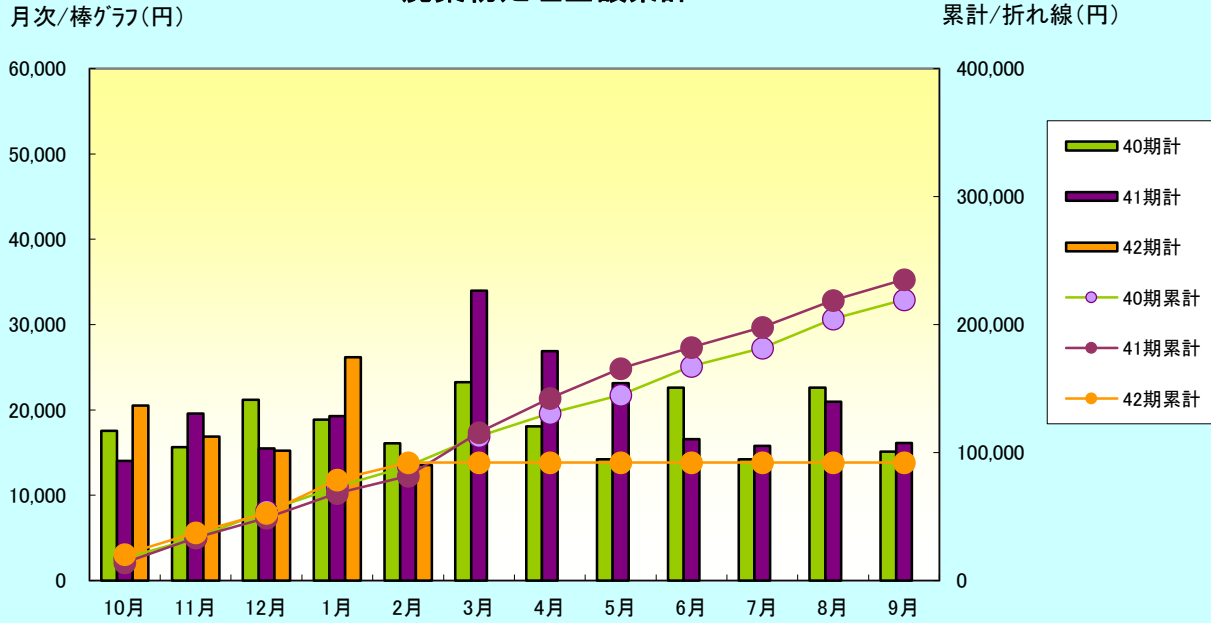
一般廃棄物(SSD/本社)



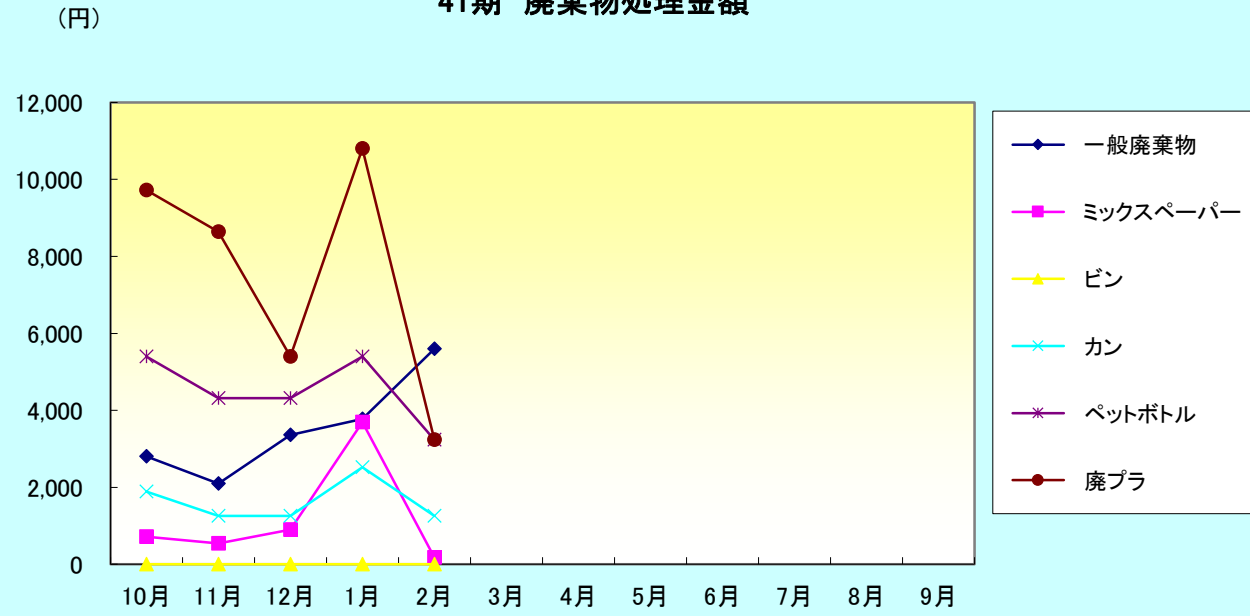
一般産業廃棄物(SSD/本社)



廃棄物処理金額累計



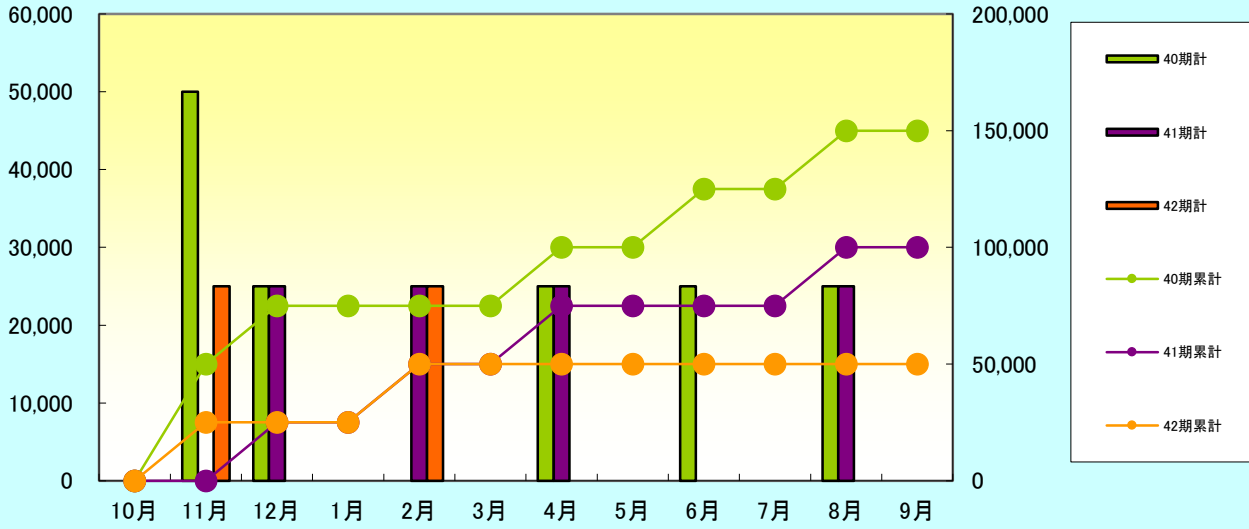
41期 廃棄物処理金額



コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

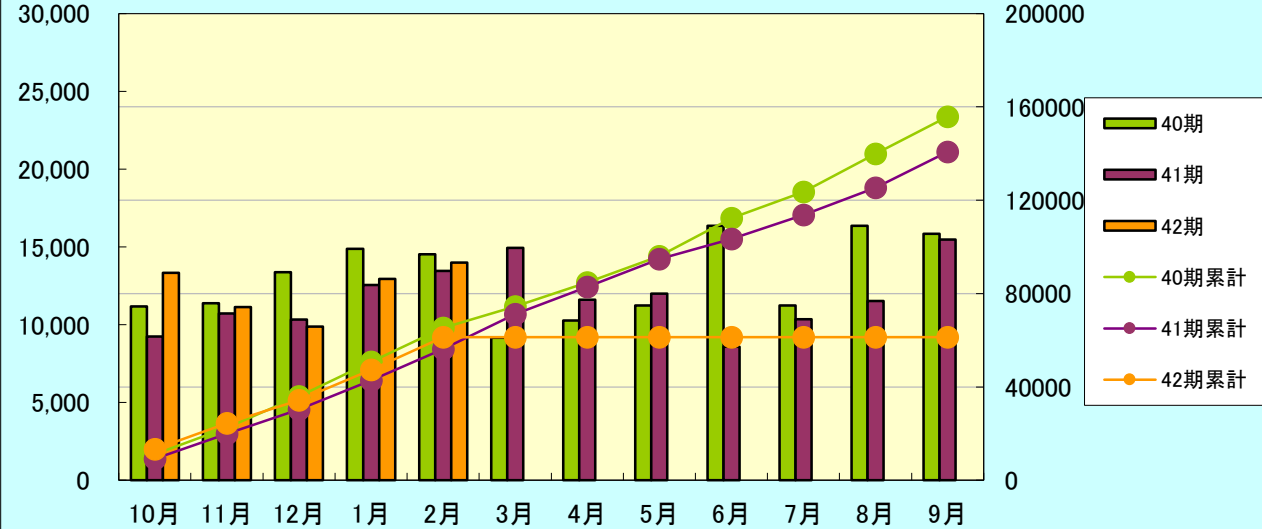
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

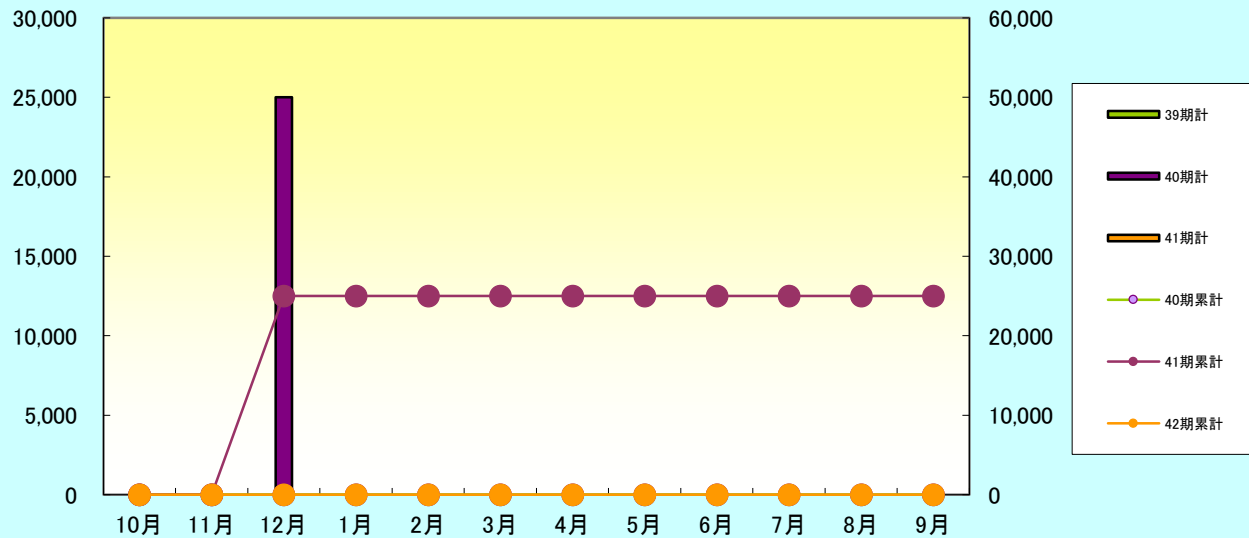
累計/棒折れ線(kwh)



コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

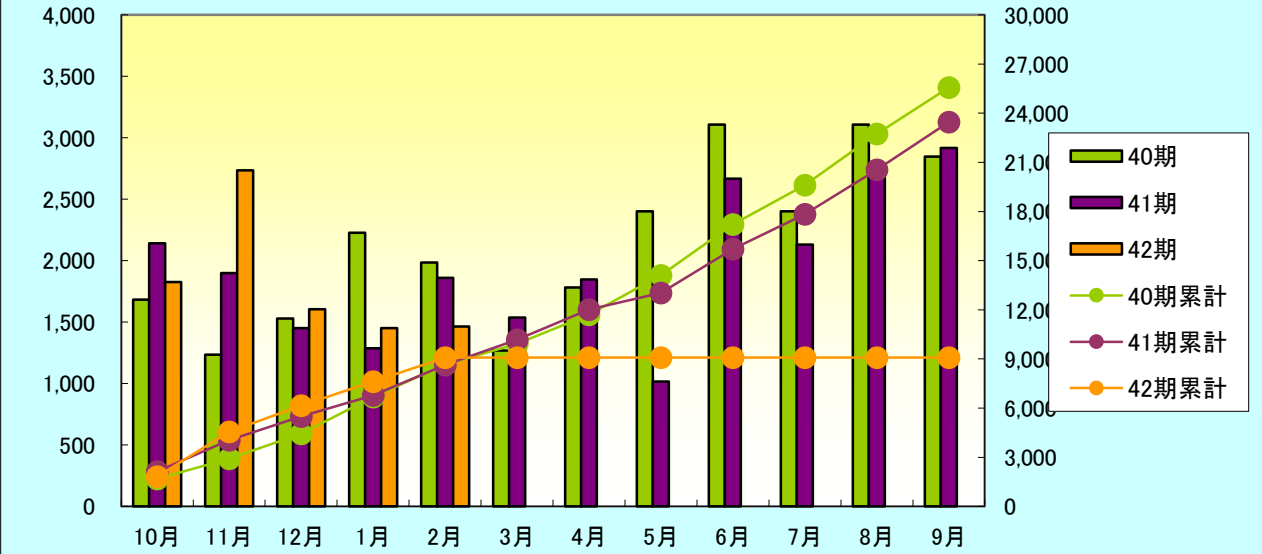
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

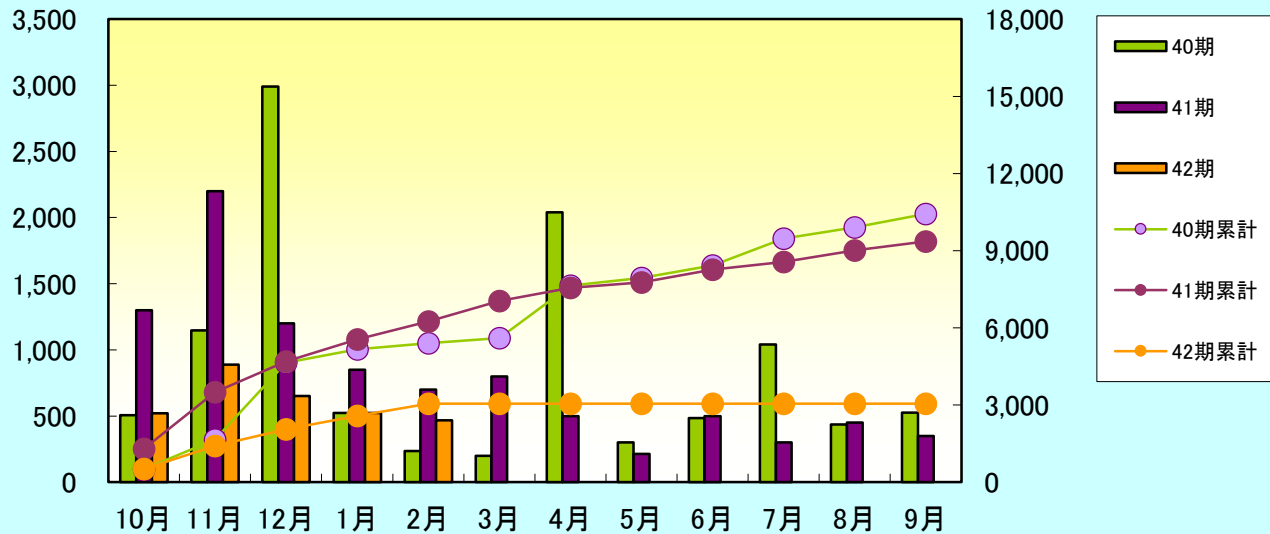
累計/折れ線(kwh)



ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

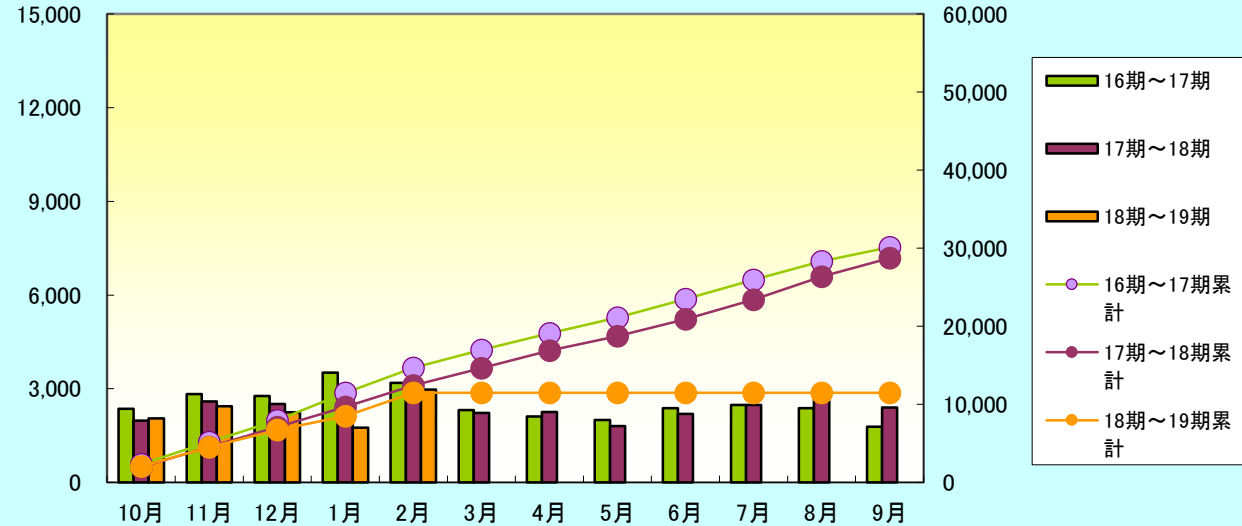
累計/折れ線(個)



電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

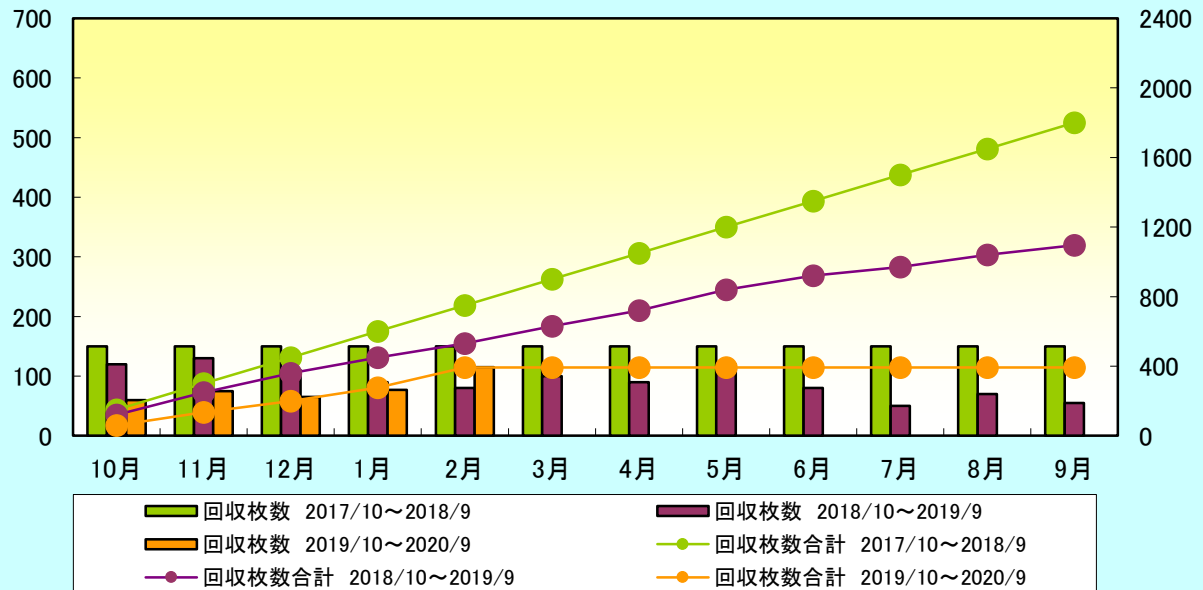
累計/折れ線(kwh)



使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

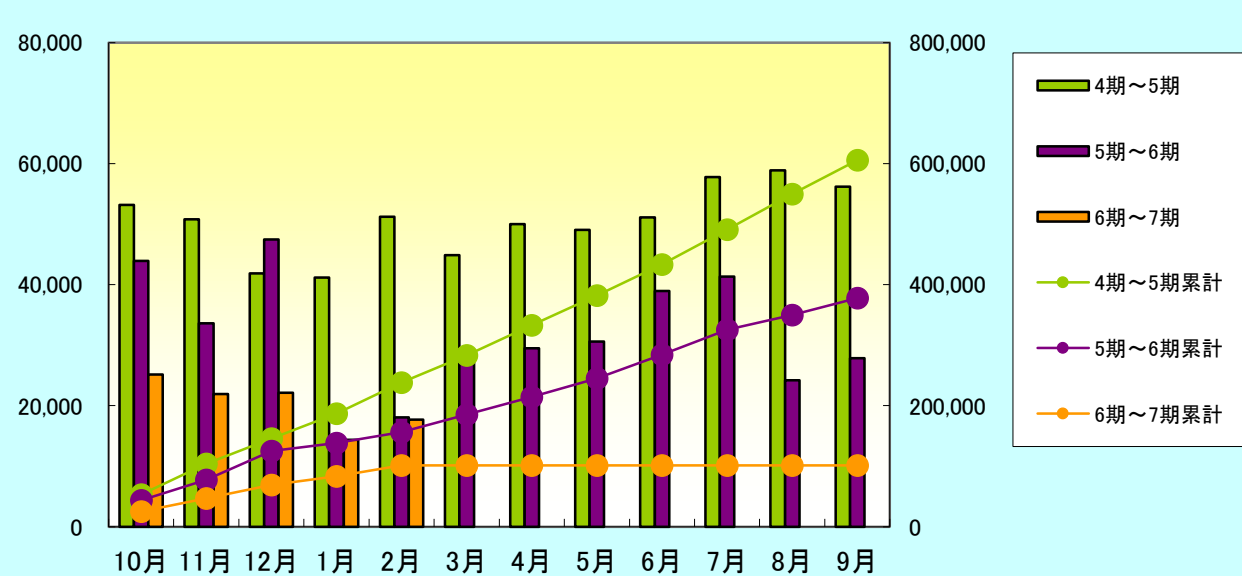
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

今月のTOPICS

● 自宅で快適にテレワークをする為のデスク環境の作り方

サンシングループでは、これまでもテレワークを推奨してきましたが、新型コロナウイルスの影響で、テレワークをする社員が増えました。

今号では、快適に自宅の机とイスで仕事をするためのポイントをお伝えします。

▶ **パソコン画面の上端が目の高さにくるように。**

パソコン画面が低いと、常に下を見るため頭が下がり、首や肩に負担が掛かることで、肩こりや頭痛の原因となり得ます。モニターが無い場合は、イスの高さを調整したり、箱などで台を作ると良いでしょう。

▶ **パソコン画面の位置は顔から40cm以上離す。**

画面に近すぎると眼精疲労にも繋がります。1時間パソコン作業をしたら、10分休憩するなど、根を詰め過ぎないようにしましょう。

▶ **机やイスの高さは、肘を直角に曲げた状態で楽に維持できるくらいに。**

肘が伸びたり、曲がり過ぎた状態が続くと腕を支えるために肩が張ってきたり姿勢が崩れやすくなってしまいます。



※ (株) バックテック様のご協力のもと情報を提供しています。

活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（2月参加人数：延べ6名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（ミタスライフ）
- 動物介在ボランティア活動実施（ミタスライフ）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ：さくら飾り

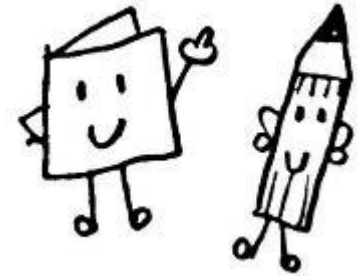


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績5名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情、社会情勢に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 2ヶ月に1回、マッサージ・リフレクソロジーサービス実施（女性を中心に10名/回参加）、毎月「健康筋力養成コース」開講（6~10名/回参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2019年5月更新）⇒3年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2019（中小規模法人部門）」の認定取得（2019年2月）⇒3年連続！
- 東京都より「令和元年度スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「令和元年度スポーツエールカンパニー」の認定3年連続取得（2017年~2019年）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・新製品紹介・ビジネス英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAP’を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能
- ▶ 一般社団法人ICTマネジメント研究会による「学生懸賞論文」の実施



サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers,
We're loved by our customers,
Always be a Virtuous Merchant
to contribute to Cultures and
Civilizations around the World.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

経営戦略体系と管理会計のかかわり



サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

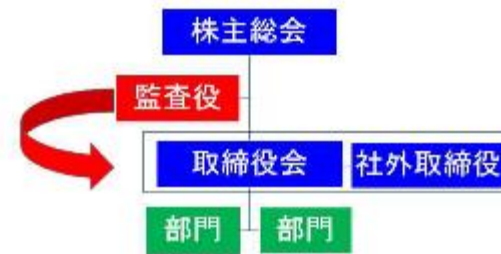
■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

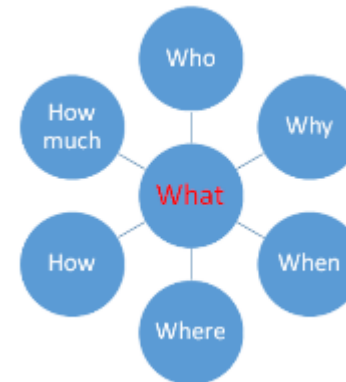
マネジメントシステムの基本構成



マネジメントシステムのレビュー



ビジネスの5W2H



PDCA→P' サイクルの概念



未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、2011年



SSD, 営業管理課 Y.Y.

世界中で新型コロナウイルスに関するさまざまな情報が飛び交い、日本国内でも大きな混乱を招いています。「ものをこわがらな過ぎたり、こわがり過ぎたりするのはやさしいが、正当にこわがることはなかなかむつかしい」物理学者、寺田寅彦（1878～1935年）の「小爆発二件」という浅間山の噴火について触れた随筆の中に出てくる名言です。感染症の原因となる目に見えない病原体に対しても、この「正当に怖がる」ことが欠かせません。